

# 出会いイベントの開催における感染防止対策の基準（チェックリスト）

以下の感染防止対策を徹底していただきますようお願いします。

## 【基本的な対策】

### 《感染の疑いがある者の入場制限》

- 入場時等に検温を実施し、発熱等の症状のある方の入場を制限する。
- 発熱等の症状のため入場を制限した場合の払い戻し措置等を規定しておく。

### 《感染者との接触確認対策の徹底》

- 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意した上で、参加者の連絡先等の把握を徹底する。

### 《「新しい生活様式」に基づく感染防止策の徹底》

- 参加者及びスタッフのこまめな手洗い・手指消毒などを徹底する。
- 座席の間隔を1 m以上確保する又は参加者の求めに応じて、パーテーションやビニールカーテン等を設置することができるよう準備する。

### 《三密環境の回避》

- 入退場時、休憩時間や待合場所等を含め、いわゆる三密（密集、密接、密閉）の環境を作らないよう徹底する。（入場口、トイレ等の密集の回避）
- 受付及び会場内では、人と人が触れ合わない距離での間隔を確保する。
- 入退場時の制限や誘導を行い、人と人が触れ合わない距離での間隔を確保する。
- 施設の常時換気又はこまめな換気を徹底する [※屋内の場合]。
- スタッフ等の休憩スペース、更衣室、控室等についても、三密とならないよう徹底する。

### 《施設・設備面における感染防止策の徹底》

- 手指消毒設備を設置する（受付、会場内、スタッフルーム等）。
- 施設の共用部分（トイレ、テーブル等）を消毒する。
- マイクを使用する時は、使用の都度、必要に応じて消毒を行う。
- カラオケ設備を利用する時は、適切な対人距離を確保する。

### 《業種別ガイドライン等に則した感染防止策の徹底》

- 上記のほか、主催者及び施設事業者が属する業種における感染拡大防止のための業種別ガイドライン等に則した感染防止策を徹底する。

## 【飲食等を伴う場合の対策】

### 《飲食物提供時における感染防止策の徹底》

- グループで複数テーブルを利用する場合は、人と人の距離を確保するよう呼びかける。
- 立食形式で行う場合は、会場の広さや参加者数等を踏まえ、人と人の距離（最低1 m）を確保する。

（次ページに続く）

**《感染防止のための参加者への呼びかけ》**

- 参加者同士のグラスの回し飲み、大声での会話は避けるよう促す。
- 立食形式の場合は、人との距離を確保したコミュニケーションを行うよう促す。

**《配席計画時における感染防止策の徹底》**

- 飲食用に感染防止策を行ったエリア以外での飲食を制限する。
- テーブルとテーブルの間の距離、一つのテーブルに配置する人数、配置の仕方などについて、飛沫感染が予防できるよう工夫する。

**【その他対策】**

上記以外で、独自で対策をされる場合は、その内容をご記入ください。

---

---

---

---

以上の項目を守り、出会いイベントを行います。

団体番号（      ） 団体名 \_\_\_\_\_ 開催年月日    年    月    日